

## 第51回朔太郎忌

## 「みんなまだ萩原朔太郎に負けている」を開催します

詩人、萩原朔太郎が亡くなったのは1942（昭和17）年5月11日。本市では、命日に合わせて、近代詩史に大きな足跡を残した朔太郎を偲ぶ「朔太郎忌」を毎年開催しています。今回は、第1部で作家・北村薫氏をお招きし朔太郎の色褪せない魅力について松浦寿輝氏（萩原朔太郎研究会会長）と対談します。第2部では、今年刊行100年を迎えた詩集『青猫』をモチーフに、書き下ろしの新作リーディングシアターを上演。朔太郎が口語自由詩の確立者として揺るぎない評価を得た詩集の核心に迫ります。

- 日時 令和5年5月13日（土）13：30開演（12：30開場）
- 会場 昌賢学園まえばしホール 小ホール（定員600名、自由席）
- 開催体制 主催：朔太郎忌実行委員会、前橋市  
共催：（公財）前橋市まちづくり公社、朔太郎研究会、前橋文学館友の会
- 内容  
第一部 対談「わたしの探偵と朔太郎」（約70分）  
出演：北村薫<sup>きたむらかおる</sup>氏（作家）  
松浦寿輝<sup>まつうらひさき</sup>氏（詩人、作家、東京大名誉教授、朔太郎研究会会長）  
第二部 リーディングシアター「彼が青猫だった頃」（約60分）  
出演：渡辺大<sup>わたなべだい</sup>氏（俳優）、窪塚俊介<sup>くぼつかしゆんすけ</sup>氏（俳優）、柳沢三千代<sup>やなぎさわみちよ</sup>氏（声優）、  
萩原朔美<sup>はぎわらさくみ</sup>（前橋文学館長）ほか
- 入場料 チケット代 1,000円（前橋文学館特別企画展観覧券付）
- 販売場所 前橋文学館窓口、前橋文学館ホームページ・電話・申し込みサイト（申込）

本件に関するお問い合わせ先

文化国際課 文学館

電話 直通 / 235-8011